

プラスチック分野におけるCAD/CAE/FP利用技術 — プラスチック用CAD/CAE/FPの解説と実演 —

3次元CADデータを活かしたCAD/CAE/FP（ラピッドプロトタイピング）の利用は、プラスチック分野のものづくりにも大きな変革をもたらしています。これら、ものづくりのIT化の概要と事例について、当研究所に設置し、企業の皆様にご利用いただいているシステムを例に、実演を交えた解説をします。特に、3次元CADと構造解析は、金属分野のものづくりにも共通するソフトですので、これらの技術や利用に関心をお持ちの方にもご参加いただければと思います。

日 時：平成23年3月15日(火) 13:45～17:00
場 所：大阪府立産業技術総合研究所 本館2階 第5研修室
和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518

※ 当日の受付は、講習会開始時刻の30分前から講習会会場前で行います。

主 催：大阪府立産業技術総合研究所
定 員：25名(受講票は発行しません。定員を超えたときは、お断りする方のみに連絡します。)
費 用：無料

申込み先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri.pref.osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願ひします。
メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。
なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

内 容：

13:45-15:00【講習】

「プラスチック分野におけるCAD/CAE/FP」

プラスチック分野の製品開発におけるCAD/CAE/FPの活用について解説し、利用技術ならびに得られるメリットについて紹介します。

15:00-16:30【実演】

ミッドレンジ3次元CAD [SolidWorks 2006]

コストパフォーマンスの高い3次元CADソフト。プラスチック製品の自由曲面、薄肉シェル構造、ボス・リブ構造などへの対応が可能。

簡易構造解析 [ANSYS Workbench 9.0]

3次元CADの形状データに対して、容易な操作で構造解析が可能なソフト。汎用の構造解析に対応。

簡易射出成形CAE [MoldFlow Mold Adviser 6.0]

プラスチック射出成形を簡易シミュレーションするソフト。3次元CADの形状データに対して、容易な操作で仮想的な成形加工を行ない、充填パターン、ウエルドライン、ゲート位置、使用材料などの検討が可能。

プラスチックFPソフト [FDM Insight]

プラスチック用FP装置 [FDM Titan] 専用の造形データ作成ソフト。

16:30-17:00【実習】

プラスチックFP装置 [FDM Titan (米国Stratasys社製)]

熱可塑性プラスチックを押し出しながら積層するFP装置。3次元CADデータから容易にプラスチック試作モデルが作成可能。説明および造形モデルからのサポート除去作業の実習を行います。

造形素材：PC、ABS、PPS 造形領域：355(W)×406(D)×406(H)

講 師：大阪府立産業技術総合研究所

機械金属部 加工成形系 主任研究員 吉川 忠作
主任研究員 奥村 俊彦

